

1

江戸町えど小学校五年生は、三年生向けのクラブしようかいを計画しています。山田さんたちは、「しようぎクラブ」についてしようかいするため練習をしています。次は、山田さんの【しようかい内容のメモ】と【しようかいの練習の様子】、【しようぎクラブの話合いの様子】です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【しようかい内容のメモ】

- ア 【しようぎの楽しさ】
- イ 【ゲームの進め方】
- ウ 【しようぎクラブのよさ】
- エ 【どりよくしていること】
- オ 【まとめ】



【しようかいの練習の様子】

しようぎクラブについてしようかします。

A しようぎの楽しさは、ゲームを進める中で、相手のこまの動かし方を予想することです。「必死（必至）ひっし」という言葉は、相手とのやり取りに全力で取り組むという意味で、しようぎから生まれた言葉として有名です。古くから日本文化の一つとして親しまれています。

B しようぎは、いろいろなこまを動かして、相手の王様をとると勝つゲームです。自分が見えるこまは八種類二十まいあります。

C 私たちのしようぎクラブでは、初めての人にも五年生が横について、教えながらゲームを進めます。初めてのみなさんでも、ゲームの進め方を学びながら楽しむことができます。

D もっとしようぎが強くなりたい人は、いろいろな場面にあったこまの動かし方を学ぶどりよくをしています。

E 今度の見学会で、しようぎをやってみませんか。ぜひ、いっしょに楽しみましょう。

これで、しようぎクラブのしようかいを終わります。

【しょうぎクラブの話し合いの様子】

小林 声の大きさは、ちよいどいいと思うよ。聞き手の反応のうを見れば、それが分かったんじゃないかな。

山田 メモをずっと見たまま話したから、分からなかったな。

小林 みんなの顔を見る回数をふやしてみたらどうか。聞き手の表情じょうから、伝えたいことが伝わっているか分かると思うよ。

山田 そうだね。次は、みんなの顔を見ながら話してみるね。

石川 それに、話す順番をもう少しふうしたらどうか。

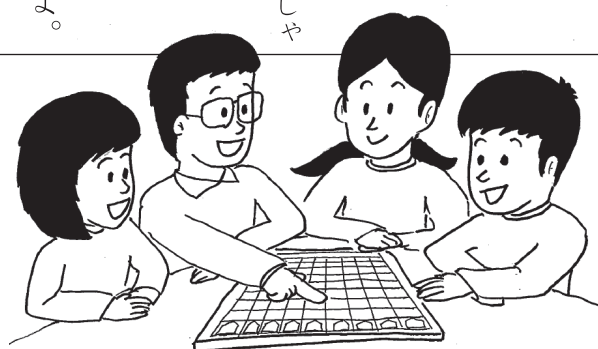
川口 さつきは、しょうぎの楽しさを一番伝えたいから、始めに話したよね。

小林 三年生は、初めてしょうぎをする人も多いから、一番目に伝えるのは、ゲームの進め方がいいんじゃないかな。

山田 そうだね。その順番を入れかえて話してみるね。

石川 それから、しょうぎクラブの様子を記録した画像ぞうを使うと、クラブの様子がもっと伝わると思うよ。

川口 そうだね。それじゃ、出た意見を参考にして、もう一度練習してみよう。



一 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いのあと、できるだけ聞き手の表情じょうを見るようにしました。どのような目的からそのように考えたのでしょうか。最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 聞き手が何に興味きょうみがあるのかをたしかめるため
- 2 聞き手に笑顔えで語りかけているのかをたしかめるため
- 3 聞き手が正しいしで聞いているのかをたしかめるため
- 4 聞き手に話していることが伝わっているのかをたしかめるため

二 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いをもとに、話す順番を変えることにしました。変えた【しょうかい内容ないようのメモ】の順番として最もふさわしいものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

話し合い前の
順番

ア【しょうぎの楽しさ】→イ【ゲームの進め方】→ウ【しょうぎクラブのよさ】→エ【どりよくしていること】→オ【まとめ】

- | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | イ | ↓ | ア | ↓ | ウ | ↓ | エ | ↓ | オ |
| 2 | ウ | ↓ | イ | ↓ | ア | ↓ | エ | ↓ | オ |
| 3 | エ | ↓ | イ | ↓ | ウ | ↓ | ア | ↓ | オ |
| 4 | ア | ↓ | ウ | ↓ | イ | ↓ | エ | ↓ | オ |

三 山田さんは、しょうぎクラブの話し合いのあと、友達ともだちの意見をもとに画像ざうを使うことにしました。この画像は、「クラブ活動で、初めてしょうぎをする人が、五年生に教えてもらいながらゲームをする様子」を記録したものです。【しょうかいの練習の様子】の中のAからEのどこで使いますか。最もふさわしいところをAからEの中から一つ選びましょう。

四 山田さんは、しょうぎから生まれた言葉「必死（必至）^{ひっし}」の読み方をALTの先生にたずねられました。そこで、ローマ字で書いて伝えることにしました。

「ひっし」という言葉をローマ字（全部小文字）で書きましょう。

五 しょうぎのこまに「飛車^{ひしゃ}」があります。山田さんは、「飛車」というこまの「飛^ひ」の筆順について漢字辞典を使って調べようと思いました。「飛^ひ」の筆順をどのような手順で調べますか。次の1から4を「調べる順番」にならびかえましょう。

- 1 同じ読みの中から「飛」をさがす
- 2 五十音の順で「ひ」をさがす
- 3 しめされたページを開く
- 4 「音訓さくいん」を開く



【筆順をたしかめる】